



DATE: 令和5年 8月 28日

大学生が伊那谷で砂防学習！ 「キャンプ砂防2023 in 天竜川」を開催しました。

開催概要

「南アルプスと中央アルプスに育まれた南信州の自然に触れながら、砂防事業について学ぶ」をテーマにキャンプ砂防を下記のとおり実施しました。

記者の皆様におかれましては、当日写真等ご希望の場合には、下記問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

【日時】令和5年8月21日（月）～8月25日（金）

【場所】天竜川上流管内砂防施設など

【参加者】大学院生・大学生 計3名

* 本件は、8月9日に記者発表したキャンプ砂防の内容になります。

添付資料

【資料1】実施の様子

取材について

1. 配布先

駒ヶ根市記者クラブ、伊那記者クラブ、飯田市記者クラブ

2. 問合せ先

国土交通省中部地方整備局 天竜川上流河川事務所 砂防調査課

岡本・高田 [TEL:0265-81-6417](tel:0265-81-6417)

キャンプ砂防2023in天竜川

日時: 令和5年8月21日～25日 (5日間)

参加者: 筑波大学1名、東京都市大学1名、立命館大学大学院1名 計3名

「南信州の自然に触れながら、砂防事業について学ぶこと」をテーマに「キャンプ砂防2023in天竜川」を開催しました。参加者は、砂防堰堤や地すべり対策施設の集水井などを見学し、砂防事業の効果について学びました。また、太田切川源頭部の調査や中央構造線博物館で伊那谷地域の地形や地質について知り、砂防事業の重要性について理解しました。砂防事業に関連して、小渋ダムや美和ダムの見学も行いました。

開講式



太田切川源頭部の調査



ドローンの操作体験



小渋ダム見学



中央構造線博物館で地質学習



与田切川セルダムの見学



集水井内部の見学



美和ダムストックヤード見学

